

4. 総合評価

(コメント)

侵入防止柵の設置により、被害が低減された。
侵入防止柵の未整備地区においては、イノシシが農地へ侵入し被害が増加している。
侵入防止柵整備済み地区においても防護柵周辺の刈り払いや定期的な点検の実施を促進し、適切な管理により防護柵の効果を最大限引き出す必要がある。

5. 第三者の意見

(コメント)

イノシシは、豚熱によってかなり減少したが、近々増加しており、柵設置集落でも管理が不十分なところは、被害が発生しており、適切な管理ができるよう指導してゆく。(東近江農業農村振興事務所 主幹 松井 賢一)

(注)
1 被害防止計画目